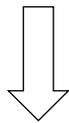


スクラップ評価額がある場合の最低制限価格の計算例

$$\begin{aligned} & \text{〔直接工事費の額〕} \times 9.7 / 10 \\ & + \text{〔共通仮設費の額〕} \times 9 / 10 \\ & + \text{〔現場管理費の額〕} \times 9 / 10 \\ & + \text{〔一般管理費等の額〕} \times 6.8 / 10 \\ & - \underline{\text{〔スクラップ評価額〕}} \\ & = \text{最低制限価格（千円未満切捨て）} \end{aligned}$$

(例) 予定価格 38,140,000 (設計金額 (万円止め)) の場合 ※税抜き

・ 直接工事費	22,385,284
・ 共通仮設費	4,863,360
・ 現場管理費	5,636,000
・ 一般管理費等	5,288,642
・ スクラップ評価額	△ 26,848



$$\begin{aligned} & (22,385,284 \times 9.7 / 10) \\ & + (4,863,360 \times 9 / 10) \\ & + (5,636,000 \times 9 / 10) \\ & + (5,288,642 \times 6.8 / 10) \\ & - \underline{26,848} \\ & = \underline{34,732,000 \text{ 円 (千円未満切捨て) 【最低制限価格】}} \end{aligned}$$

※ 予定価格の 91.06% (予定価格の 10 分の 7.5 から 10 分の 9.2 の範囲内)